

7. 病院群の構成等

別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：医療法人財団 荻窪病院（東京都）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
東京都	区西部	医療法人財団荻窪病院 (病院施設番号:040067)		東京都	区西北部		陽和病院 (病院施設番号:031455)		鹿児島県	奄美保健		徳之島徳洲会病院 (病院施設番号:030951)		荻窪病院初期臨床研修プログラム	2
				東京都	多摩西		東京海道病院 (病院施設番号:034440)		東京都	区西南部		初台リハビリテーション病院 (病院施設番号:033939)		荻窪病院初期臨床研修プログラム	2
				東京都	北多摩南部		井之頭病院 (病院施設番号:034006)		東京都	区西部		城西病院 (病院施設番号:096497)		荻窪病院初期臨床研修プログラム	2
				東京都	区西部		慶応義塾大学病院 (病院施設番号:030214)					(病院施設番号:)		荻窪病院初期臨床研修プログラム	2
				東京都	区中央部保健		日本医科大学付属病院 (病院施設番号:030183)					(病院施設番号:)		荻窪病院初期臨床研修プログラム	2
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

協力施設の徳之島徳洲会病院は、当院の小児科医師が勤務していたため。離島・へき地医療の研修のため。
 協力施設の城西病院は、急性病院治療後在宅復帰までの継続加療や訪問診療、訪問リハビリ、通所リハビリ等の研修のため。
 慶応義塾大学病院は関連病院のため。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、地域密着型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。